

下記臨床研究は「東海大学医学部臨床研究審査委員会」の承認および研究機関の長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。但し、そのお申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。なお、同意の有無が今後の治療等に影響することはありません。

生活習慣病と脂肪肝の疫学

1. 研究の対象

2007年4月1日 から 2029年12月31日 までの間に、当院の健康管理センターで人間ドックを受けられた方

2. 研究実施期間

機関の長の許可日 から 2030年3月31日 まで

3. 研究目的・方法

目的

人間ドックを受診された時の問診、患者情報、血液学的検査・血液生化学検査・尿検査・生理検査などの結果、病理診断結果を利用し、生活習慣病並びに脂肪肝の改善方法について解明することを目的とした研究を実施するため、当院において人間ドック受けられた方で、研究者が人間ドックのデータを、統計学的分析を行い、生活習慣病並びに脂肪肝と生活習慣および人間ドック健診結果との関係について調べます。

方法

この研究に使用する情報として、人間ドックの必要な情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用しません。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・試料：血清、尿
- ・診療情報等：患者情報（年齢、性別、既往歴、現病歴、診断名、治療内容）、血液学的検査結果（ヘモグロビン、白血球、白血球分画、血小板）、血液生化学検査（ALP、総ビリルビン、アルブミン、AST、ALT、総蛋白、LDH、クレアチニン、BUN、Na、K、Cl）、尿検査、生理検査結果（心電図、腹部超音波）、画像診断結果、生活習慣の問診

5. 情報の提供先・提供方法

他機関への情報提供はありません。

6. 利益相反に関する事項

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため開示すべき利益相反はありません。

7. お問い合わせ先

東海大学医学部附属八王子病院 （電話：代表 042-69-1111 内線：4175）

研究責任者 東海大学医学部医学科総合診療学系健康管理学 護山 健悟

問い合わせ担当者：同上